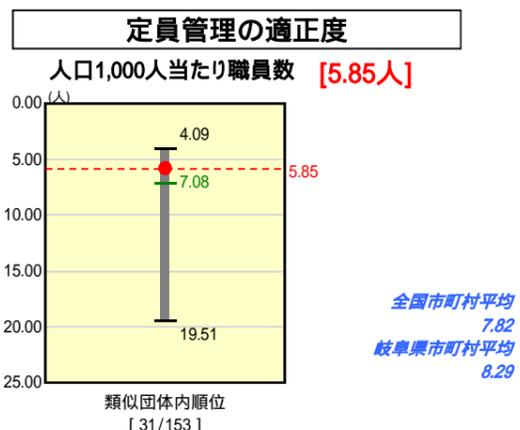
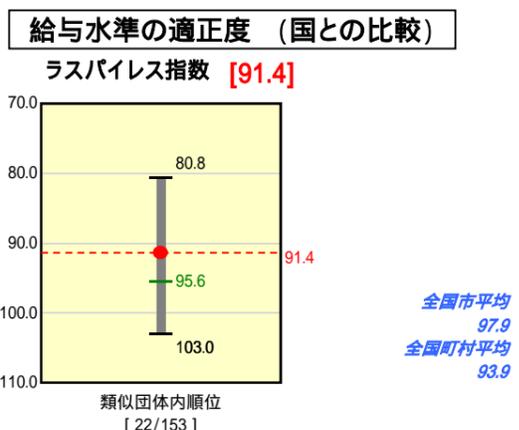
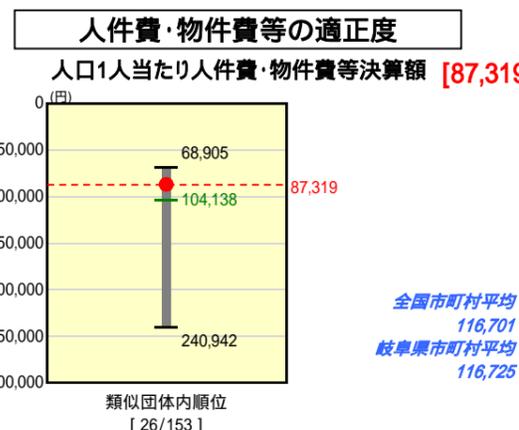
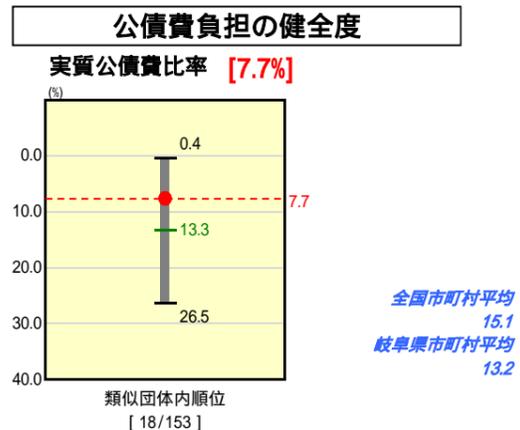
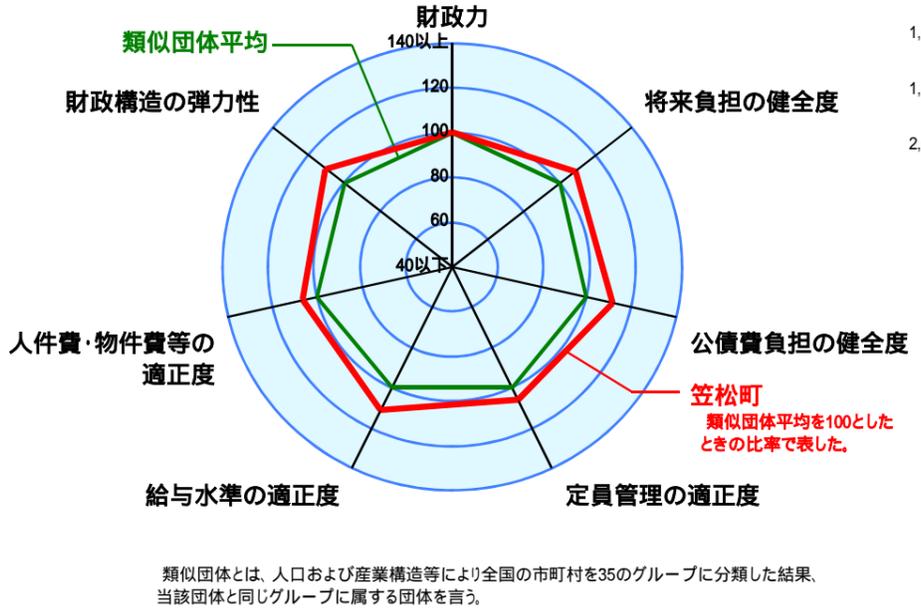
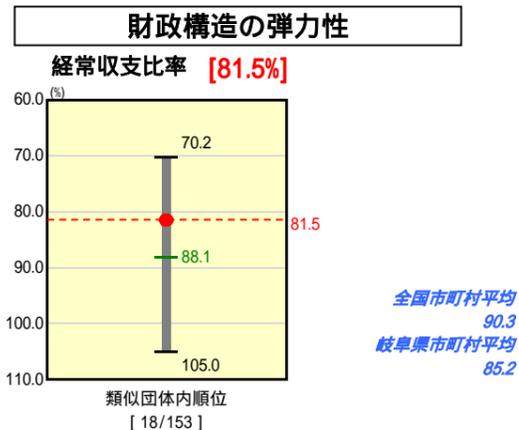
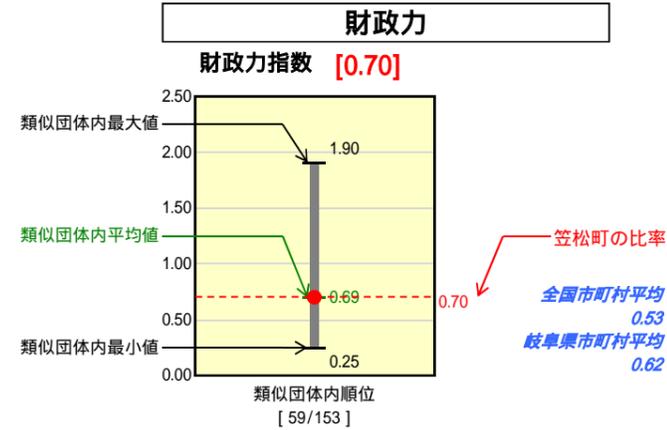


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岐阜県 笠松町

人口	22,043 人(H19.3.31現在)
面積	10.36 km ²
歳入総額	5,922,661 千円
歳出総額	5,513,268 千円
実質収支	408,185 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：類似団体平均値とほぼ同じである。町税の増収は見込めないことから、徴収率の向上に努める。

経常収支比率：人件費の抑制を進めてきており、類似団体平均値を下回っているものの、扶助費や公債費の増加傾向は今後も続くことが見込まれるため、経常経費の削減に努める。

人口1人当たり人件・物件費等決算額：類似団体平均値を下回っており、引き続き人件費の抑制や既存施設の維持管理費・物件費等決算額に係る経費の抑制に努める。

ラスパイレズ指数：類似団体平均値を下回っており、今後もより一層の給与の適正化に努める。

人口1人当たりの地方債現在高：起債の抑制により、類似団体では下位に位置している。臨時財政対策債の借入による地方債残高が増加している。

実質公債費比率：起債抑制により、類似団体では下位に位置している。公営企業(特別会計を含む。)の公債費への一般会計繰出金では下水道事業分が増加しているが、行財政改革プランを遂行している現在は、普通建設事業費が抑制されている。

人口1000人当たりの職員数：新規採用を抑制していることにより、類似団体平均値を下回っている。平成17年度から平成22年度までの間に22人の定員削減を目標にしている。